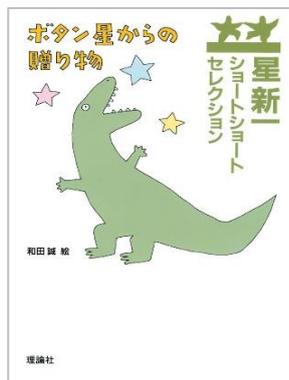


PICK UP!!

お 職員の推し本



ボタン星からの贈り物

星新一ショートショートセレクション
星新一 / 理論社

星新一さんといえばショートショート。どのお話を読んでもサクッと読み進められたので、子どもの頃からよく読んでいた作家さんです。

こちらの作品集も、いつも通り宇宙やロボットなどが登場しますが、人間の存在意義を問うような話題や、人類滅亡を描いた作品など、世紀末的なお話が多く、子どもの頃に読んだ時とはまた違った印象でした。何年経ってもどことなく感じる未来感に、短いお話からその先を想像する楽しさがあり、あっという間に読み終わってしまいました。

全国ローカルコンビニグルメ図鑑

加藤 弘倫 / 小学館

今や私たちの生活に、コンビニは欠かせない存在となりました。

この本は、著者が小学生の時に家族旅行で立ち寄ったローカルコンビニで興味を持ち、その後、卒業論文のため日本全国のローカルコンビニの情報を集め、また自らお店に向いて、グルメを中心にまとめられています。

北海道のローカルコンビニと言えば、セイコーマート、ハセガワストアが有名ですね。他にも全国各地のローカルコンビニが紹介されており、旅行に行った際に立ち寄ってみたくまりました！

グルメの写真が満載で目でも楽しめる1冊です。



心は存在しない

毛内 拓 / SBクリエイティブ

「心が存在しないってどういうこと…？そんなわけないじゃん」と思う人も多いであろう、ちょっと衝撃的なこのタイトル。先日はぴあで講演をしてくださった函館出身の脳科学者毛内さんの最新著作なのですが、心というものは結局のところ脳の働きの副産物でしかないのに、なぜ人間はこんなにも心に振り回されるのか？心とは何なのか？ということをも脳科学の見地から解き明かそうとする内容になっています。哲学や思想学とは一線を画しあえて生物学的に解き明かすことで、脳の働きや人間という存在について、新たな視点を持つことができる一冊です。